

下野市児童表彰条例（子ほめ条例）の記念品を贈呈

市内小学6年生と国分寺特別支援学校6年生を対象に、一人ひとりの良さを見つけて表彰し、自信と誇りをもたせ、健全な心身の発達を促しています。

当会議から、表彰式に合わせて記念品を贈呈しました。児童の皆さんにたくさんご活用いただければ幸いです。

栃木県青少年育成県民会議表彰

11月17日、栃木県公館で行われた「第4回栃木県青少年育成県民会議」において、日頃の活動の成果を認められ、次の2団体と2名の方が表彰されました。

受賞おめでとうございます。

■子ども育成・憲章功労団体

- ・ 祇園小お助け戦隊祇園ジャー
- ・ 川東寿会

■子ども育成・憲章功労者

- ・ 諏訪美津枝様
- ・ 川嶋和巳様

オリジナル横断旗の配布

新学期に備え、児童の皆さんが安心安全に登校できるよう、横断旗2種の配布を予定しています。

今後も市民の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、子どもたちの安全対策事業を推進していきます。



市民活動センターまつりに出店

10月16日、市民活動センターに登録している20団体と個人2名が参加し、第1回目となる「下野市市民活動センターまつり2022」が開催されました。

今回は、中高生のボランティア団体である下野ジュニアリーダースクラブと共同で、活動紹介のパネル展示、工作ブースの設置、バルーンアートの配布などを行い、団体間及び来場者との交流を深め合うことができました。



工作ブース



バルーンアートの配布



毎月第3日曜日は「家庭の日」

家庭は、子どもの豊かな心をはぐくむ大切な場所であり、家族のよりどころであることから、家族と一緒に過ごす時間をつくり、家族の絆を深め、家庭の大切さを見直すきっかけづくりとして、県では第3日曜日を「家庭の日」と定めています。

家族でゆっくり話したり、出かけたりしながら、それぞれの家庭ならではの「家庭の日」を過ごしてみたいかがでしょうか。



毎月第3日曜日は「家庭の日」

2月は「とちぎの子ども育成憲章制定月」

県では子どもをはぐくむための大人の基本理念や行動指針として、平成22年2月に「とちぎの子ども育成憲章」を制定しました。この憲章は、県民が力を合わせて子どもたちを健全に育てていくために、大人が具体的に取り組む姿勢をわかりやすく示しています。

ぜひ、子どもたちが夢や希望をもち、心豊かでたくましく成長するために、私たち大人が積極的に子どもたちと関わっていきましょう。



とちぎの元気な子ども育て隊!!

とちぎの子ども育成憲章 マスコットキャラクター